

平成29年8月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年4月13日

上場会社名 株式会社 エッチ・ケー・エス
 コード番号 7219 URL <http://www.hks-power.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水口 大輔
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 高根澤 進

TEL 0544-29-1111

四半期報告書提出予定日 平成29年4月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年8月期第2四半期の連結業績(平成28年9月1日～平成29年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年8月期第2四半期	3,366	3.7	27	84.5	70	59.3	84	59.2
28年8月期第2四半期	3,496	13.8	177		172	228.1	207	943.3

(注) 包括利益 29年8月期第2四半期 172百万円 (82.3%) 28年8月期第2四半期 94百万円 (40.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年8月期第2四半期	23.43	
28年8月期第2四半期	55.95	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年8月期第2四半期	11,797	8,407	70.8
28年8月期	11,972	8,288	68.8

(参考) 自己資本 29年8月期第2四半期 8,357百万円 28年8月期 8,241百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年8月期		0.00		15.00	15.00
29年8月期		0.00			
29年8月期(予想)				12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年8月期の連結業績予想(平成28年9月1日～平成29年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,960	5.1	260	45.6	270	38.1	180	53.0	49.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年8月期2Q	4,000,000 株	28年8月期	4,000,000 株
期末自己株式数	29年8月期2Q	392,966 株	28年8月期	392,966 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年8月期2Q	3,607,034 株	28年8月期2Q	3,700,187 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基いており、実際の業績は様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や金融政策により緩やかな回復基調をみせてはいるものの、明確な成長戦略が見えず、個人消費は伸び悩んでおります。一方、海外におきましても、全体的に景気は穏やかな回復を維持しておりますが、米国の新政権の政治運営や英国のEU離脱交渉の本格化等先行き不透明な状況ではあります。

当社グループが属しております自動車業界におきましては、国内における乗用車需要は若干伸びたものの、米国における先行き不安等、予断を許さない状況となっております。

このような中、当社は、タイ国の子会社におけるマフラー新工場の稼働開始、米国における子会社の設立準備等、グローバル展開を推し進める一歩を踏み出しております。

当社が主とする自動車のアフターマーケット事業は、国内においては前年同期を若干上回る結果となりましたが、海外においては北米、アジア地区で売上が伸び悩み、前年同期を下回りました。受託開発業務においては、前年同期は大きな伸びを見せたものの、当期は前年同期のような伸びはなく売上高は減少となりました。また、ガソリンとガス燃料を併用して走行することができるBi-Fuel車改造事業の売上高は増加、ディーゼルエンジンを天然ガスエンジンに改造するCNG事業の売上高は減少となっております。この結果、当第2四半期連結累計期間における連結売上高は3,366百万円（前年同期比3.7%減）となりました。

損益面では、前年同期に比べ広告宣伝費が上半期に集中したこと等により、販売費及び一般管理費が増加したため、営業利益は27百万円（前年同期比84.5%減）、為替が前期末に比べて円安に進んだことから為替差益21百万円の計上等により経常利益は70百万円（前年同期比59.3%減）となりました。また、受取補償金等の特別利益への計上、および当社代表取締役社長であった長谷川浩之の逝去による役員退職慰労金および社葬に関する費用等の特別損失への計上により、親会社株主に帰属する四半期純利益は84百万円（前年同期比59.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ174百万円減少し、11,797百万円となりました。このうち、流動資産は、前連結会計年度末に比べ732百万円減少し、5,844百万円となりました。これは主にその他流動資産が301百万円増加、たな卸資産が147百万円増加しましたが、現金及び預金が507百万円減少、有価証券が満期により499百万円減少、および受取手形及び売掛金が172百万円減少したこと等によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ557百万円増加し、5,952百万円となりました。これは主に、投資有価証券が取得および時価評価により250百万円増加したこと、タイ国子会社の新工場建設に伴う土地の取得183百万円および建設仮勘定の増加額104百万円等によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ292百万円減少し、3,390百万円となりました。このうち、流動負債は、前連結会計年度末に比べ163百万円減少し、1,976百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が139百万円増加しましたが、未払法人税等が159百万円、短期借入金が152百万円、それぞれ減少したこと等によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ129百万円減少し、1,414百万円となりました。これは主に、役員退職慰労引当金が111百万円、長期借入金が55百万円、それぞれ減少したこと等によるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ118百万円増加し、8,407百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定が51百万円、その他有価証券評価差額金が33百万円、利益剰余金が30百万円、それぞれ増加したこと等によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）残高は、前第2四半期連結会計期間末に比べ208百万円増加し、1,708百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は13百万円（前年同期は747百万円の取得）となりました。これは主に減価償却費253百万円および売上債権の減少による資金の増加額175百万円等の増加要因がありましたが、たな卸資産の増加による資金の減少額226百万円および法人税等の支払額197百万円等の減少要因があったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は1百万円（前年同期は815百万円の使用）となりました。これは主に定期預金の減少額550百万円等の増加要因がありましたが、タイ国子会社の新工場設立にともなう土地の取得額等を含む有形固定資産の取得額514百万円等の減少要因があったことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は262百万円（前年同期は170百万円の取得）となりました。これは主に長・短借入金の減少による208百万円の支出および配当金の支払額53百万円の支出があったことによるものです。

- (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
平成28年10月14日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。
- (4) 追加情報
(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)
「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,316,452	1,808,487
受取手形及び売掛金	1,208,261	1,036,065
有価証券	799,945	300,000
製品	1,255,462	1,457,622
仕掛品	221,243	209,091
原材料及び貯蔵品	585,807	543,563
その他	193,485	494,506
貸倒引当金	△3,644	△4,339
流動資産合計	6,577,014	5,844,997
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,237,654	1,232,855
機械装置及び運搬具(純額)	1,160,431	1,088,594
土地	1,803,112	1,986,952
リース資産	-	33,718
建設仮勘定	265,578	369,604
その他(純額)	103,314	117,085
有形固定資産合計	4,570,090	4,828,811
無形固定資産		
その他	99,227	134,282
無形固定資産合計	99,227	134,282
投資その他の資産		
投資有価証券	593,508	843,654
その他	171,222	184,123
貸倒引当金	△38,474	△37,954
投資その他の資産合計	726,255	989,823
固定資産合計	5,395,573	5,952,917
資産合計	11,972,588	11,797,915
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	622,335	761,808
短期借入金	630,108	477,252
リース債務	-	4,122
未払法人税等	186,264	26,795
賞与引当金	87,723	70,220
その他	613,549	636,035
流動負債合計	2,139,980	1,976,233
固定負債		
長期借入金	1,083,061	1,027,910
リース債務	-	31,949
役員退職慰労引当金	138,410	26,470
退職給付に係る負債	286,667	298,653
資産除去債務	4,480	4,515
その他	30,989	24,986
固定負債合計	1,543,607	1,414,484
負債合計	3,683,588	3,390,717

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	878,750	878,750
資本剰余金	963,000	963,000
利益剰余金	6,796,957	6,827,369
自己株式	△306,100	△306,100
株主資本合計	8,332,606	8,363,019
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31,439	65,250
為替換算調整勘定	△122,200	△71,053
その他の包括利益累計額合計	△90,761	△5,803
非支配株主持分	47,154	49,981
純資産合計	8,288,999	8,407,197
負債純資産合計	11,972,588	11,797,915

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)
売上高	3,496,592	3,366,936
売上原価	2,135,461	2,021,700
売上総利益	1,361,131	1,345,235
販売費及び一般管理費	1,183,989	1,317,770
営業利益	177,142	27,464
営業外収益		
受取利息	7,698	3,831
受取配当金	2,640	2,624
貸倒引当金戻入額	1,808	-
為替差益	-	21,695
その他	11,928	19,875
営業外収益合計	24,075	48,027
営業外費用		
支払利息	4,435	5,082
為替差損	24,151	-
その他	315	273
営業外費用合計	28,902	5,355
経常利益	172,314	70,136
特別利益		
固定資産売却益	128	1,143
補助金収入	156,229	10,000
受取補償金	-	70,075
特別利益合計	156,357	81,219
特別損失		
固定資産売却損	715	6
固定資産除却損	70	16,459
社葬費用	-	17,720
役員退職慰労金	-	31,508
特別損失合計	786	65,695
税金等調整前四半期純利益	327,886	85,660
法人税、住民税及び事業税	67,928	41,734
法人税等調整額	49,098	△38,612
法人税等合計	117,026	3,122
四半期純利益	210,859	82,537
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3,825	△1,980
親会社株主に帰属する四半期純利益	207,033	84,518

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年9月1日 至 平成28年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年9月1日 至 平成29年2月28日)
四半期純利益	210,859	82,537
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△48,468	33,811
為替換算調整勘定	△67,872	55,954
その他の包括利益合計	△116,341	89,766
四半期包括利益	94,518	172,303
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	95,756	169,476
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,237	2,827

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年9月1日 至 平成28年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年9月1日 至 平成29年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	327,886	85,660
減価償却費	208,248	253,016
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,808	139
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,418	△17,503
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△3,880	△111,940
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	11,835	11,985
受取利息及び受取配当金	△10,338	△6,456
支払利息	4,435	5,082
為替差損益 (△は益)	1,109	△1,149
有形固定資産除売却損益 (△は益)	657	15,322
補助金収入	△156,229	△10,000
受取補償金	-	△70,075
売上債権の増減額 (△は増加)	315,523	175,735
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△30,125	△226,117
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△14,018	△15,758
仕入債務の増減額 (△は減少)	31,393	119,477
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	78,231	17,704
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△276	△27,466
その他	△342	△16,245
小計	747,882	181,410
利息及び配当金の受取額	9,349	6,934
利息の支払額	△4,774	△5,100
法人税等の支払額	△4,957	△197,155
営業活動によるキャッシュ・フロー	747,500	△13,910
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△378,985	550,000
有価証券の償還による収入	-	200,000
有形固定資産の取得による支出	△428,146	△514,563
有形固定資産の売却による収入	3,094	2,139
無形固定資産の取得による支出	△31,761	△50,752
投資有価証券の取得による支出	△1,358	△201,425
補助金の受取額	20,000	10,000
その他	1,343	3,429
投資活動によるキャッシュ・フロー	△815,813	△1,172
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	135,000	△150,000
長期借入れによる収入	150,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△53,364	△108,007
リース債務の返済による支出	-	△1,030
自己株式の取得による支出	△17,534	-
配当金の支払額	△44,068	△53,759
財務活動によるキャッシュ・フロー	170,033	△262,797
現金及び現金同等物に係る換算差額	△28,482	19,915
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	73,238	△257,964
現金及び現金同等物の期首残高	1,427,075	1,966,452
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,500,314	1,708,487

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年9月1日 至 平成28年2月29日)

当社グループの報告セグメントは、「自動車等の関連部品事業」のみであり、「その他の事業」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年9月1日 至 平成29年2月28日)

当社グループの報告セグメントは、「自動車等の関連部品事業」のみであり、「その他の事業」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。